



☆夏のあそびが始まりました☆

いよいよ本格的な夏がやってきて、厳しい暑さが続いておりますが、子どもたちは暑さに負けず、毎日元気いっぱい過ごしています。待ちに待った夏の活動がスタートしました！どろんこ遊びでは、泥の冷たい感触を全身で味わいながら、お友だちと一緒に砂を掘り、そこに水を流して川を作ってみたり、バケツ一杯の水を汲んできておままごとをして遊んだり、お水を全身で浴びながらいつも以上にダイナミックに遊ぶ姿が見られます。思い切り遊んで汗をかき、泥んこになった後は、シャワーを浴びて「あー、スッカリした！」と気持ちよさそうに笑い合っている子どもたちです。これからさらに暑さも厳しくなりますが、こまめな

水分補給や休息をしっかりとりながら、この時期ならではの遊びを存分に楽しんでいきたいと思います。

ご家庭でも、十分な睡眠と栄養をとってゆっくり休ませてあげてください。今月もよろしくお願いいたします。



☆たくさん身体を動かしたよ☆

5月から読んでいる「もぐらけんせつ」の絵本では、たくさんの重機や楽しそうに建設をするもぐらを見て「ショベルカーかわいい！」と一緒に歌を口ずさんでくれる子どもたちの姿がありました。

そこでホールではかわいい重機になりきって体を動かしたり、ボールを材料に見立てて運んだりして楽しみました。さらに、工事現場ってどんなのだろうと子どもたちに聞いてみると「石とかいっぱい落ちてる！」と考えて伝えてくれたゆりさん。

その声を参考にケンケンパやバランスストーンなどを使って瓦礫を避けて進む道を作ってみました。「動物さんのお家作ってみたい！」「ヘルメットもかわいい！」と色々なアイデアを出してくれています。これからも子どもたちの声を聞きながらたくさんあそびを広げて楽しんでいってほしいと思っています。



ゆり ♪リズムに合わせて♪

お泊り保育で魔女さんからもらったほうきの竹でどんな遊びが楽しめるか子どもたちと考えてきました。「まじよさんみたいにとべるかも・・・」とまたがってジャンプしたり、ホールを走ると気分はすっかり魔女さんでした。

今、ゆりさんで練習をしている縄跳びでも、たくさん跳べるようになるにはリズムが大切と伝えています。

そこで、竹を何本か並べて跳んでみることにしました。前に飛び越えて進むのは、さすがゆりさん！とてもリズムよく跳んでしまいましたが、2本を縦に並べて『グーパー』で進んでみることに挑戦してみると、「あれ？むずかしい・・・」。自分の体でバランスをとりながらコントロールさせるのはとても難しいので、言葉で「グーパーグーパー」とリズムをとって何度も挑戦しています。またバンブーのリズムにも挑戦中です。外遊びはなかなかできない季節ですが、『お家でも紐などを用意してもらえたら楽しめるよ』と話をしたので、お家の人に話している子もいるかな・・・？縄跳びも引き続き、涼しい時間などを見て保護者の方と一緒に練習してもらえたらと思います。昨年のゆりさんが大縄や個人縄を素敵に跳んでいる姿を見ていた子どもたちは、『ゆりさんだからじぶんたちもできる！』と頑張りたい気持ちが見られます。そんな気持ちに共に寄り添い、一緒に挑戦して頂けたらゆりさんのやる気もますます育っていくことと思います！